

令和4年7月1日発行

令和4年

7

July

No.578



広報

たらま

TARAMA VILLAGE PUBLICITY PAPERS

健康第一 みんなで楽しく必勝!



the most beautiful
villages
in japan

多良間村は、39番目の
「日本で最も美しい村」
連合に加盟しています。



第42回優勝旗争奪ゲートボール大会



優勝チーム 大木 A チーム

入賞チームは以下のとおり

優勝チーム：大木Aチーム

準優勝チーム：宮良Bチーム 3位：大木Cチーム

ゲートボールを通して老人クラブ会員の結束をはかり、健康増進に努め交流と親睦を深めることを目的に第42回優勝旗争奪ゲートボール大会（主催…多良間村老人クラブ連合会会長 富盛 玄三）が7月1日（金）、村ゲートボール場で開催された。今大会は快晴の中15チーム82名が出場し、優勝旗争奪を競い合った。上位2チームは、JTAドーム宮古島で開催される第43回宮古地区老人クラブ連合会ゲートボール大会へ派遣となる。

国民年金保険料の未納を防ぐために… 免除・納付猶予制度の申請を！

国民年金保険料は毎月納めていただきますが、収入の減少や失業等により、保険料を納めることができなくなることもあります。しかし、保険料を未納のままにしておくと、将来の年金（老齢年金）や、障害や死亡といった不測の事態が生じたときに「障害年金」や「遺族年金」を受け取ることができない場合があります。

① 免除（全額免除・一部免除）制度

本人・配偶者、世帯主それぞれの前年所得が一定額以下の場合に、保険料が全額免除または一部免除となります。なお、一部免除は、減額された保険料を納めないという納期間となりますので、必ず納めてください。

② 納付猶予制度

50歳未満の方で、本人、配偶者それぞれの前年所得が一定額以下の場合に、保険料納付が猶予されます。※学生の方は、学生納付特例をご利用ください。※過去2年までさかのぼって免除申請ができます。

免除・納付猶予制度の申請方法は、「国民年金保険料免除・納付猶予申請書」を多良間村役場（国民年金係）または平良年金事務所に提出してください。（郵送も可）



※ご不明な点がございましたら、
多良間村役場 住民福祉課（79-2623）まで
お問い合わせください。

警告

多良間村役場

開封しなくても送付済みと判断しますので
必ず開封し、内容をご確認ください。

重要 文書

許しません！ 滞納

納期限までに
納税していない状態を
滞納といいます。

税

は、村づくりを支える大切な財源です。滞納となっている税金を放置することは、納期限内にきちんと納付している大多数の納税義務者との公平性を欠くことになります。

また、大切な財源である村税、滞納が増えると村の財政を圧迫し、住民サービスの低下にも繋がります。

そこで村では、納期限内に納付が無い人に対して、督促状や催告書、電話、訪問により自主納付を促しています。それでも納付がない場合は、財産調査のうえ差し押さえなどの処分を受けることになりますので、納期限内に納税されますようお願いいたします。

滞納解消に向けた 取り組み

村では滞納解消に向け、次のような取り組みを行っています。

● 納税相談

村税を納期限までに納めることが困難な場合は、ご相談ください。

● 納税催告

納期限が過ぎても納付のない人に対し、文書催告書の送付、電話催告、自宅訪問など

● 財産調査

滞納者の財産を官公署、金融機関、生命保険などに対し調査します。

● 給与調査

滞納者が給与所得者である場合、給与の差押えをするために、勤務先に対する給与調査を行います。

● 滞納処分

土地・建物など財産がある滞納者に対し、差押えを行う場合があります。

納め忘れの無いよう便利な口座振替に！



税に関するお問い合わせ先

多良間村役場

固定資産税・住民税・軽自動車税・法人住民税

国民健康保険料・介護保険料・後期高齢者医療保険料

☎ 0980-79-2502 (税務会計課)

☎ 0980-79-2623 (住民福祉課)

第1回 多良間村 ゲートボール 連合大会

6月14日、第1回多良間村ゲートボール連合大会が村ゲートボール場で開催された。日差しが強く暑い中でしたが、参加者の皆さんは、熱中症予防対策、コロナ感染症対策を講じ、15チームが熱戦を繰り広げた。



優勝 嶺間チーム

多良間村ゲートボール連合会新役員

会長 手登根 健市

副会長 本村 恵一

庶務・会計 桃原 光盛

大会結果は、以下のとおり

優勝チーム 嶺間チーム

準優勝 宮良Aチーム

3位 吉川チーム

JICA国際協力出前講座 青年海外協力隊体験談

多良間村教育委員会主催による「国際協力体験講演会」が6月20日、ふれあいフクギ館で開催された。講師に公益社団法人 青年海外協力協会JOC A沖縄事務所、国際理解・開発教育事業担当 垣花拓実氏を招き、キルギス体験談講話が行われた。垣花氏は、中央アジアのキルギス共和国に2016年度第1次隊として2年間活動し、英語や日本語クラブで語学等を教えたことやカルパックという羊の毛で作るフェルト素材の帽子が作られていて日本でも購入できること等キルギスの伝統や文化をスライドと体験談を交えて紹介した。



キルギス共和国の結婚式の様子を説明

村出身者でもある垣花氏は、体験を振り返って「文化の違いは、歴史に目を向けると理解できるので、多良間島と他の地域との文化の違いを感じた時は、背景に目を向けて理解して欲しい。」と語った。

自衛官採用試験案内

区分	資格	受付期間	試験日	2次試験日	3次試験日
一般曹候補生	18歳以上33歳未満 (32歳の者は、採用予定月の末日現在、33歳に達していない者)	令和4年 7月1日(金)～ 9月5日(月)	令和4年 9月15日(木)～ 18日(日) (いずれか1日を指定)	令和4年 10月8日(土)～ 23日(日) ※いずれか1日を選択	—
自衛官候補生	18歳以上33歳未満 (32歳の者は、採用予定月の1日から起算して3月に達する日の翌月の末日現在、33歳に達していない者)	※自衛官候補生については、年間を通じて行っています。	※自衛官候補生については、受付時にお知らせします。		
航空学生	18歳以上 23歳未満(海) 18歳以上 21歳未満(空)	令和4年 7月1日(金)～ 9月8日(木)	令和4年 9月19日(月)	令和4年 10月15日(土)～ 20日(木)	(海) 令和4年 11月18日(金)～ 12月14日(水) (空) 令和4年 11月12日(土)～ 12月15日(木)

問合せ先:自衛隊沖縄地方協力本部(那覇市前島3丁目24番地3-1) ☎098-866-5457

古川恵美子・古川協先生 16年間ありがとうございました。

5月30日、多良間村立歯科診療所において、長年にわたり村民の歯科診療業務にご尽力されました古川恵美子先生、古川協先生のお二人に伊良皆村長より感謝状が贈呈された。

伊良皆村長は「16年間多良間村の健康のために尽くしてくれました。多良間村の子どもの虫歯率は第1位だったが、治療による診察と予防診察で虫歯率はだいぶ少なくなり、大きな貢献をされた。」と感謝を述べた。

古川恵美子先生は「最初は、治療メインで行っていたが、予防治療にシフトし、定期健診を続けてもらえたことが良かった。」と振り返った。古川協先生は、「役場の診療所への管理が協力的であり、感謝している。すがすがしい気持ちで今日の日を迎えることが出来て良かった。」と感謝を伝えた。



伊良皆村長から感謝状、役場職員より花束贈呈が行われました（多良間村役場1F）

水道担当 清村

水道のはなし

第6回 R4年7月号

今回ののはなしは、水道料金の未納と対策についてです。

毎年5月は、各種公共料金の収納期限が設定される出納整理期間となっています。

多良間村の過去の水道料金納付率は、村民の皆様のご理解・ご協力のお陰をもちまして、年々向上しております。具体的には、以下の通りです。（過去10年間）

多良間村の水道料金納付率

H24=95.6%	H29=99.0%
H25=95.7%	H30=98.6%
H26=95.8%	R 1=98.8%
H27=96.4%	R 2=99.1%
H28=97.6%	R 3=99.0%

村民の皆様のご理解に感謝申し上げます。しかし、中には、毎年のように未納を繰り返している方もおり、未納対策については、議会や監査からも度々指摘を受けているところです。

滞納整理対策としては、督促状の発送などを行っておりますが、それでも納付されない方については、条例に基づき、やむを得ず「配水停止」を行う事としていきます。

未納がある方は、督促状及び分割納付の相談を行いますので、ご協力をお願いします。



水納島の水源地

令和4年7月

村長の

ひとりごと

たうけー むぬゆむ



「昭和16年夏の敗戦」(猪瀬直樹 著)は、太平洋戦争をめぐるノンフィクションだ。昭和16年4月、30歳代のエリート官僚、軍人、民間人など、合計36名が集められ「内閣総力戦研究所」を発足した。目的は、「もしアメリカと戦争をしたら日本はどうなるのか」をシミュレーションすることだった。

当時の日本は「ABC包囲網(アメリカ、イギリス、中国、オランダの頭文字)」によって経済封鎖されていた。資源の乏しい日本は、石油が手に入らなくて完全に不足していた。石油が手に入らなければ、軍艦や飛行機が動かせない。あるい

は民需も、産業ができなくなる。そのため、まずインドネシア(当時オランダの植民地)から石油をとって、くるとの作戦を考えた。その作戦が成功できるかどうかによって、日米戦争の行方は決まる。軍艦を動かせるか、飛行機を動かせるかどうかにかかっている。しかし、インドネシアから石油を運ぶとき、アメリカの潜水艦などからタンカーを守りきれなくて撃沈される確率は高い。石油は、日本まで運べなくなり、補給路は断たれる。もちろん石油だけでなく、日本国内でいろいろな物資が不足する。

数々のデータを持ち寄り、客観

的かつ合理的に机上の演習を重ね、精鋭達が導き出したのは「日本必敗」という結論だった。そのシナリオは、開戦当初は日本が優勢であるものの、アメリカとの産業力や物量の差が影響し、やがてソ連の参戦もあつて開戦から3〜4年で日本が敗れるというものだった。まさに開戦前の昭和16年の夏に、敗戦を見事に予見していたのだ。「開戦必敗」は、当時の内閣に報告された。精鋭達が議論を重ね導き出したこの結論に対し、当時の陸軍大臣東条英機の答えは「戦争はやってみなければわからない」というものだった。その言葉の背後には、すでに戦争はやることに決まっている、今更変えられないという「空気が」とそれを推進した軍部だった。これだけの結果を見通していたにもかかわらず、なぜ戦争がとめられなかったのか、悔やまれる。

ロシアによるウクライナ侵略で、がれきの山と化した街や子どもを

含む市民が泣き叫ぶ映像が連日報じられている。当初ロシアは、3日もあればウクライナを制圧できるとふんでいたが、攻防は続き一進一退を繰り返している。ロシアは世界一の国土を持ち、アメリカの2倍近く、日本の45倍もある。人口は1億4500万人強で、日本より2000万人ほど多い。ただし、経済規模を表す国内総生産(GDP)は170兆ほどで、アメリカの10分の1以下、日本の3分の1以下。世界では韓国をも下回る11位である。そんなロシアが世界トップとみられるのが核兵器の数だ。非人道的な侵略に踏切、核兵器を脅しに使って一切譲ろうとしないプーチン氏については「精神的に追い詰められて何をするかわからない」との見方。一方、非道な戦争を始めたプーチン・ロシアに対し、「吐き気がしても崩壊させてはならない」との声も。戦争に大義など

多良間駐在所からのお知らせ

1. 水難事故防止について

毎年、夏になると水難事故が増加する傾向にあります。
自分の身にも起こりうる可能性があるということを認識し、
水難事故には充分に気をつけるようお願いします。
水難事故防止対策も重要です。
例:遊泳の際にはライフジャケットを着用する、子どもから目を離さない等々。



2. 遺失物・拾得物について

落とし物、拾い物をした方は、駐在所まで届出をお願いします。
ご協力をよろしくお願いします。

3. 適正な110番利用について

110番は、事件事故などの緊急通報です。
相談全般にわたる窓口は「#9110」となっています。
適正な110番利用をよろしくお願いします。
また、些細なことで連絡していいのか迷うことがあるかと思いますが、
そういう場合はいつでも多良間駐在所へ連絡してください。(79-2010)



4. 押し買い事案の発生について

県内において、押し買い(業者が自宅訪問し、自宅の貴金属を買い取ろうとする)未遂が発生しています。
多良間村では、過去に同様の事案が発生しているため、再発防止のため、電話や訪問者等が少しでも怪しいと感じた場合、または、些細なことでもいいので情報があれば、多良間駐在所まで連絡ください。島内での被害を出さないために、どうかご協力をよろしくお願いします。

あっきーの協力隊につき♪

皆様こんにちは。観光振興課・地域おこし協力隊のあっきーです。

7月に入り、夏まっさかり!という感じですね。多良間に来て初めての夏、思いっきり楽しみたいと思います♪

今回は、私と多良間の「海」との出会いについてお話ししたいと思います。ライセンスを取ってからは、毎月のように実家近くの伊豆の海に潜りに行っていた私。いつか絶対に行ってみたい!と心に決めていた場所がありました。

それは多良間…ではなく(残念ながら)、与那国島の海底遺跡です。ダイバーの間では上級者向けと言われている与那国島の海に潜るべく、伊豆で地道にスキルを磨いていました。

念願かなって与那国の海を潜った私は、すっかり「沖縄の離島」の虜になってしまい、「毎年1回必ず離島に行く!」ことが決まりになっていました。

多良間と出会ったのは、宮古島と石垣島を潜った翌

年。「二つの大きい島に挟まれたこの小さい島は、どんな色の海なんだろう?」と興味が湧き、初めて訪れたのが5年前のことです。

それからは、皆様お察しの通り。「タラマブルー」にすっかり惚れ込んでしまい、ついには移住を決意させるまでに…。恐るべしタラマブルー。

「与那国ブルー」「ケラマブルー」よりも私は断然、「タラマブルー」が好きです!



世帯数と人口

(令和4年5月末現在)

総世帯数	532 (1)		
総人口	1,091 (-2)		
男	598	女	493
区 別	人 口	世帯数	
土 原	64 (0)	34 (0)	
天 川	90 (0)	47 (0)	
津 川	87 (0)	42 (0)	
宮 良	71 (0)	31 (0)	
嶺 間	146 (-5)	68 (0)	
大 道	184 (-2)	94 (-1)	
大 木	270 (2)	122 (2)	
吉 川	175 (3)	91 (0)	
水 納	4 (0)	3 (0)	
出 生	0	死 亡	0
転 入	0	転 出	2

()内は前月比

緊急ダイヤル

火災・救急ワンクッションコール	119 番
警察官派出所	(79-2010) 110 番
急病人／多良間診療所	79-2101
歯科診療所／医師	79-2162
停電／沖縄電力多良間電業所	79-2147
断水／役場住民福祉課	79-2623
家畜疾病／役場産業経済課	79-2503
ガス専用／JA 多良間	090-6859-2355

5月 救急車・ヘリ搬送件数

救急車出動 …1件 ヘリ搬送 …0件

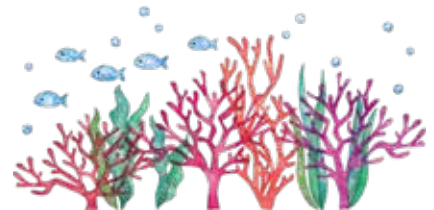
※緊急の場合以外診療時間内での受診を心がけよう

サンゴ・砂・シーグラス 持ち出しダメ!!

多良間島からサンゴの持ち出し行為が多発しております。
知らなかった何気ない行為が…
多良間島の綺麗な海を守るためにご協力よろしくお願いします

「沖縄県漁業調整規則」という条例によるもので違反すると
200万円以下の罰金や3年以下の懲役となります。

ちなみに、観光客などの個人が趣味的に採取することはこの規則の違反になるに過ぎませんが、業者が営利目的で大量にサンゴを採取すると「砂利採取法」やその他の法律でもっと重たく処罰されます。



海に生息しているサンゴはもちろん、海岸に落ちている
サンゴ、砂、貝殻、シーグラスなどすべて持ち出し禁止です!!

沖縄(多良間島)の綺麗な海を守るためにご協力よろしくお願い致します。

多良間村役場観光振興課

編集後記

- 数十年に1度しか開花しないと言われているリュウゼツラン。島内ではあまり見かけることのない植物が前泊港に自生していました。葉は長くトゲがあり、中南米に自生する多肉性の植物。開花は7月から8月と言われていますが、数十年先に黄色や黄緑色の開花が見られるかもしれませんね!
- 今月号も広報誌へご協力頂いた皆様、ありがとうございました。(兼本)



リュウゼツラン